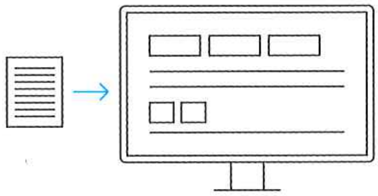
CDI Platform MAIAにできること

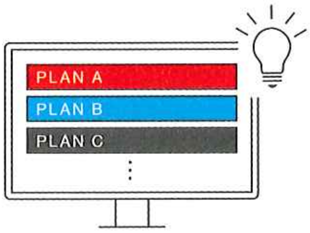
ケアマネジャーを豊富な機能でサポート

膨大かつ精緻なデータからケアプラン候補を提案するとともに、
介護を必要とされる方の容態の予測や、複数ケアプランごとの比較検討など、
さまざまな機能で、ケアマネジャーと介護を必要とされる方・ご家族との
合意形成を進めます。クラウド型のサービスなので、アカウントを発行すれば、
手元のパソコン・タブレット端末ですぐに利用できます。



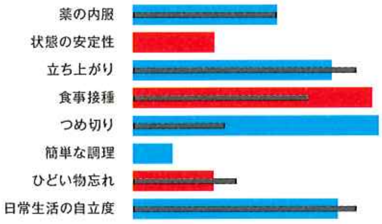
介護を必要とされる方の状態を入力

ケアマネジャーは介護を必要とされる方のADL、日常生活動作能力などや要介護認定項目に沿って、介護を必要とされる方の心身状態を入力します。



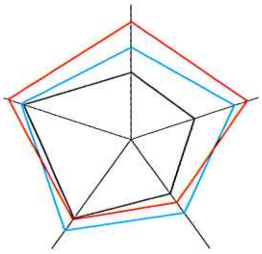
プランの提示

MAIAは過去の経験から自立に資する3つのおすすめプランを提示します。そのプランを元に介護を必要とされる方の個々の状況に応じて、サービスを追加したり、削除したり、回数を変更します。



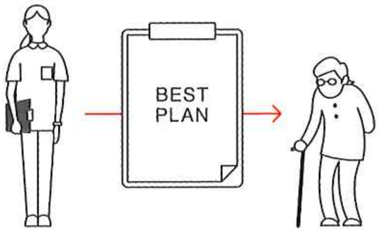
容態の予測

MAIAが提示したプランや、介護を必要とされる方の個々の状況に応じて修正したプランを実施した場合に予測される、介護を必要とされる方の状態をレーダーチャート、棒グラフでわかりやすく示します。



比較検討

提示されるプランや修正したプランの“容態予測”を、わかりやすく比較できるので、さまざまな課題を容易に検討し、選択することができます。



提案

ケアプラン提案にあたって、複数プランの比較検討を行うことで、介護を必要とされる方やご家族の理解が深まり、合意形成が容易になります。

※1 本サービスではActivity Recognition Inc.(米国)の提供するAIエンジンを利用します。
※2 本サービスとAIエンジンの利用にあたり、お客様の氏名、生年月日、被保険者番号、容態等(要介護認定調査、主治医意見書等)等の個人情報のご提供が必要となります。

CDI Platform MAIA

導入事例

CDI Platform MAIAが導入された現場では、
介護を必要とされる方の容態の予測や、複数ケアプランごとの比較を活用して、
新しい自立支援型介護がはじまっています。

「自立支援を促すケアプラン」を関係者全員が振り返り、考える。そんなきっかけを与えてくれる。

従来はケアマネジャーが利用者様にベストと考えるケアプランをおすすめしていたわけですが、CDI Platform MAIAは異なる視点で作成された複数のプランを提示してくれます。これらの選択肢を検討することが介護を必要とされる方・ご家族はもちろん、ケアマネジャー自身も「自立支援をもっとも促すプランとはどんなものか？」を考えるきっかけとなります。つまり、“気づき”を与えてくれるわけです。これまで以上に真摯にケアプランに向き合うきっかけを与えてくれることも、CDI Platform MAIAがもたらす恩恵のひとつです。

さわらびグループ（愛知県豊橋市）
CEO/DEO　山本左近様

社会福祉法人和光会（岐阜県岐阜市）
ケアプランセンター北方　所長　高橋早苗様

身体改善の“未来”が見えるから、自立に向けた希望が生まれ、意識が変わる。

「自立支援」は介護現場での大きな目標ですが、私たちが自立に向けたプランをご提案しても、介護を必要とされる方があきらめてしまっているケースも少なくありません。
しかし、CDI Platform MAIAはケアプランだけでなく、「なぜ、そのサービスが最適なのか」「このプランを実施することで、どう身体状況が改善されるのか」を数値やグラフで分かりやすく提示してくれます。そのおかげで介護を必要とされる方だけでなく、ご家族のみなさんにもご納得いただき、自立に向けて皆で歩んでいけます。